レッスン：SPA51

テーマ：部屋のなかのシンボル

SPA 51,KE8/14/M27/98

私の姉妹・兄弟たち

スピリット、光、火の子供達よ。

私たちは常に主、絶対、主の聖性に抱かれています。

前のレッスンでは三面ピラミッドおよび五面ピラミッドがいかにして回転し始めるかについて述べ、さらにまたそれら二つのピラミッドが回転の結果としていわゆる一面ピラミッドを形成するようになることも話しました。さてそれらのピラミッドはどのようにして回転し始めるのでしょうか？説明したように、それは気づきの上昇の結果、意識が頂上、四面ピラミッドの頂点に向けて上昇する結果です。

最初は前に述べたように、意識は四面ピラミッドの各側面のベース、下部にフォーカスしています。そして下部と言うとき、ピラミッド全体の底面ということではありません。私たちが立つピラミッドの底面にフォーカスすることは決してなく、ピラミッドの各サイドの下の方、下部にフォーカスします。これは現在のパーソナリティーが素質的可能性の二番目のサイクルに入ると生じます。

説明したように、現在のパーソナリティーの最初のサイクルでは下部にフォーカスすることすらせず、ピラミッドの下にフォーカスし、二番目のサイクルに入ると各面の下の方にフォーカスし始めます。

いくつのサイクルがあるでしょうか？説明したように部屋のなかでは素質的可能性の二つのサイクルがあります。そしてこの部屋は大きな四面ピラミッドの下、地中にあり、私たちは地、地のエレメントに囲まれています。そして説明したように、私たちは創造界の聖なる法則によって与えられる様々な助けを使います。そしてこの助けは各サイクルにあります。

説明したように、誰かがそれらのシンボルを作ってそれを同胞の人間達に提供するのではありません。それらのシンボルは法則によって与えられます。最初、それらのシンボルは原型、イデア、法則、原因のなかにあり、また実存の世界、現在のパーソナリティーの部屋あるいは墓のなかにあります。同時に探求者は理想的なシンボルと同一のものを築きます…四面ピラミッド、三面あるいは五面ピラミッドです。一面ピラミッドは結果であり、他の二つのピラミッドの回転の結果の現れです。それら二つのピラミッドは実際、同じ軸を中心として同じ速度で回転します。両方ともいわゆる円錐、一面ピラミッドを現します。

それらのシンボルは部屋のなかで使用されます。四面ピラミッドは非常に重要であり、現在のパーソナリティーはそれをマスターしようと努力します。それはつまり素質的可能性のサイクルを完了させようと努力することを意味します。しかし、前のレッスンで述べたように、素質的可能性のサイクルは三面ピラミッドによって現在のパーソナリティーに与えられます。

将来は、三面および五面ピラミッドについてのワークをしますが、現在やるべきことはあなたの部屋の状況をもっと気づくようになることです。現在のところ、あなた方はあなた自身の気づきのレベルに気づいていません。ですから、自分自身の現れの制限、限界に気づくよう努力する必要があり、そのために四面ピラミッドのなかでワークをするのです。少しは三面および五面ピラミッドを使いますが、詳細にまで及ぶことはしません。

あなた方はすでに四面ピラミッドを部屋のなかに築いていますが；正面のサイドは純白で、右側のサイドは赤、背後のサイドは水色、そして左側はウルトラ・バイオレットです。

部屋のなかにこのピラミッドがありますが、部屋の壁からの輝きはどうなっているでしょうか？今の所は何も見えません、というのも部屋のなかは霧、もやがかかった状態だからです。そして自分自身を五感を使って現しているので、霧を通過して見ることができず、部屋がどうなっているのか見通すことができません。この霧がかかった状態は水のエレメントを意味しますが、しかし本当にそれだけでしょうか？答えはノーです。水のエレメントはまた、バイブレーションのステートを次のステートと結びつけています。つまり物質界をサイキカル界とつないでいます。そして以前のレッスンで説明したように、水のエレメントは地のエレメントを活性化し、水のエレメントなくしては地のエレメントは形を帯びることは不可能です。

Page2

水のエレメントの故に私たちには肉体があるのです。もし私たちから水のエレメントが奪われたら、地からできている肉体は地に戻ってしまうでしょう。ですから、部屋のなかの状況に気づくことができない理由は、このエレメントのなかで何かを見るために使用される手段は五感ではなくて現在のパーソナリティーの超感覚だからなのです。

言い換えれば、このエレメントは肉体よりもサイコノエティカル体に近く；サイコノエティカル体は五つの超感覚を使い、勿論部屋のなかでも現在のパーソナリティーは或る程度まで無意識的に五つの超感覚を使用しています。

気づきのレベルを高めることによって、現在のパーソナリティーは徐々に真の感覚である五つの超感覚を意識的に使い始めるでしょう。今の時点ではパーソナリティーはそれに気づいていません。なぜなら現在のパーソナリティーは考えたり、ファンタジーや記憶その他を思い描いたりする時に使用しているからです。

さて部屋のなかで、壁はそれ自体の輝きがあるでしょうか？それらの輝きは何を意味しているでしょうか？それらは四面ピラミッドの輝きを意味するのでしょうか？実際には、部屋の壁にはそれ自体の輝きはありません。しかし現在のパーソナリティーが四面ピラミッドを築く時、自動的に部屋の壁は四面ピラミッドのサイドの輝きによって照らされるのです。

そうです、しかしまた、四面ピラミッドは法則それ自体の結果として、素質的可能性のサイクルの結果であると述べました。ですから、それらのシンボルは常に部屋のなかに「存在」するのです。それらはイデア、元型として部屋のなかに存在します。しかし現在のパーソナリティーがワークし始めるためには、イデアと元型では不十分です。現在のパーソナリティーは元型にできるだけ近い同一体を築き始める必要があります。勿論、あなた方一人一人は四面ピラミッド、三面ピラミッド、さらには五面ピラミッドはどうであるのかという自分自身の理解に従って築くことになります。いつ？あなたが素質的可能性のサイクルをマスターするとき、あるいは四面ピラミッドについてマスターするとき、部屋のなかにある小さなピラミッドはそれがどのシンボルであれ、理想のもの、元型と一つになります。それが実際に生じることです。あなた方が築こうとする四面ピラミッドは素質的可能性のサイクルが提供する理想のものと一つにならなければならないのです。

前に、部屋のなかでは二つのサイクルがあると言いました。そして地中ではなく地上にある大きなピラミッドの中には三つのサイクルがあると言いました。前に述べたように、現在のパーソナリティーは二つのサイクルのなかでのみワークをしなければならず、三つ目のサイクル（＊地上の大きなピラミッドにおける三つ目のサイクル）は実際には一つのサイクルではなく、四番目のサイクルがマスターされたとき自動的に加わるものです。言い換えれば、現在のパーソナリティーが超意識的意識のセルフ・エピグノシスを完了する時です。それが四番目のサイクルであり、それが完了すると次のサイクルが自動的に加わります。

コミュニケーションのために意味を用いることを背後にして、現在のパーソナリティーはいわゆる同調(attunement、アチューンメント)を用いるようになります。背後にするといいましたが、それはそのサイクルをマスターしたことを意味します。しかしマスターするということはそれをいつでも自由に使えるということです。それ以前のどのサイクルにおいても自分自身を現すために、いつでも使用することができるのです。

その理由は同胞の人間たちとコミュニケート（通信）するためです。なぜなら、もしあなたがコミュニケーションの手段として同調だけを使用するようになると、同胞の人間たちはあなたとコミュニケートすることができなくなるからです。ですから自己実現した現在のパーソナリティーは他の同胞の人間たちとコミュニケートするために自分のバイブレーションを下げ、肉体を帯びます。なぜなら、転生のサイクルのなかに留まり、コミュニケートするために様々な素質的可能性のサイクル用いるからです。そしてそれらのサイクルを使用し、同胞の人間達を助けるために様々なステートに入ります。

このエクササイズは勿論、与えられたとおりに行う必要があります。それを覚えているだけでは十分ではありません。スピードでさえとても重要です。もしあなたが間隔をスピードアップすると何も達成できないでしょう、なぜなら目標は、何であれあなたが視覚化するものが実在する、徐々に触れることができるようにまでなること、だからです。これら全てのシンボルがあなたにとって実際に触れることができるようにまでなる必要があり、あなたはそれらのワークをし、実際にあなたがワークをするときには、前に述べたようにあなたの気づきのレベルでワークをしているのです。私たちはたくさんの知識を提供しました。あなたに今必要なことは実際のワーク、知識を実践することです。しかしそのためには素質的可能性のサイクルによってあなたに与えられたそれらの助けを使わねばなりません。

そうです、この二番目の素質的可能性のサイクルをマスターするためには、あなたは数え切れない無数の蓋然的可能性のサイクルを経ることになります。地球上の大多数の人間はこの二番目のサイクルにおり、それはつまり彼らは潜在意識的意識のセルフ・エピグノシスを現していることを意味します。言い換えれば、人間は現在、意識的に生きていません。それ故に地球上の大多数の人々は間違ったものに価値を置いています。彼らは物質にフォーカスし、上ではなく地面にフォーカスしています。前に説明したように、その理由は自分自身を現すために五つの超感覚ではなくて五感を使っているからです。彼らは上向きではなく下向きの五芒星を使っています。言い換えれば、地上に立つ代わりに地面のなかにいて、両足が下ではなく上にあるのです。なぜならば、部屋のなかではあなたが何処に立とうと、あなたは上を向いていると思っても実際には地面に向かっているからです。なぜなら、地に囲まれているからです。ですから、五芒星を正しい位置に戻すよう努力する必要があります。勿論、今のところ、探究者は五芒星を築きましたが、それはあなたが五つの超感覚を使っているということではありません。あなた方が築いた五芒星は単にあなたを守るためであり、また徐々に五つの超感覚を使用する方向にあなたを導くためです。

**エクササイズ　SPA51/NO.1**

静かに座り目を閉じて、心を騒がせるもの全てを解き放ちます…純白のなかの自分自身を見て、自分の形の境界を感じ、自分が真っ白な五芒星のなかで守られているのを見ます…あなたは真っ白な五芒星のなかで守られています…それでは霧のかかった状態の部屋のなかに立っている自分自身を見ます…しばらくの間、この環境のなかで何が生じているのかを五感で知ることができません…しかし何が起きているのかわからなくても、快適に感じています…この霧、もやのかかったような状態があなたを生き生きとさせています…右に90度あるいは180度回転しても、または左に90度回転しても何も見えません…あなたがいる場所を見ようとしても見えません…

それでは小さな四面ピラミッドを実在させます。四面ピラミッドのなかに立っている自分自身を見た瞬間、状況は変わります…正面のサイドから純白の光が輝いているのが見えます…実際、四つの色の輝きがあなたに触れています…正面のサイドからの純白の輝き、右のサイドからの赤い輝き、後ろの水色の輝き、左のサイドからのウルトラ・バイオレットの輝き…今、四面ピラミッドのなかには四つの輝きがあります…あなたはそれらの輝きからの影響を自由に受けています…この四面ピラミッドのなかの状態は簡単にわかります…四面ピラミッドのなかは部屋のなかよりもずっと快適です…ここでは自分が一人ではないと感じます…確かに自分一人ではないと感じます…実存の世界であなたに付き添っているそれら全てのアークエンジェル達のサポートがあります…彼らを見ることができなくても、彼らに同調できなくても、触れることができなくても、彼らがサポートしてくれているのを確信しています…あなたは彼らがそこにいるのを感じ、気持ちよく感じています…

Page4

それでは三面ピラミッドを実在させます…もはや四面ピラミッドからの光は見えません…あなたの前には角があり、それは三面ピラミッドの二つのサイドによってできている角です…あなたの前には角があり、背後には三つ目のサイドがあります…さて、この三面ピラミッドのなかであなたが気づいている唯一の光は五芒星の純白の輝き、およびあなた自身の白い輝きです…もしあなたが三面ピラミッドのサイドにフォーカスしようとすると、見えるものは何かが強烈に輝いているということだけです…輝きがあまりにも強いのでそれが何なのかわかりません…今はフォーカスしない方が良いでしょう…

この三面ピラミッドのなかであなたはもっと生き生きとしています…あなたに多くのものが与えられていると感じます、それにどうアプローチしたらよいか今のところわからないのですが。次に五面ピラミッドを実在させます…ここでもあなたの前には二つのサイドから成る角があります…その角の先端は三面ピラミッドの先端と一致しています…角度は異なっていますが、先端は一致しています…ここでも唯一の輝きはあなた自身、および五芒星からの白い輝きだけです…あなたの周囲の（＊五面ピラミッドの）壁からは非常に鈍い白の輝きだけが見えます、明るくなくて鈍い光です…側面の下部の方にだけ鈍い光が見え、上の方にいくに従い輝きは消えていきます…

今あなたは五面ピラミッドのなかにいますが、五面ピラミッドのなかにいるということは、あなたが三面ピラミッドおよび四面ピラミッドのなかにいることを意味します…ですから、あなたが今やるべきことはそれら三つのピラミッドのなかに居ることに気づくことです…しかしそうと気づいていても、今あなたのビジョンは五面ピラミッドおよび三面ピラミッドのサイドを通過して四面ピラミッドの輝きが見えます…四面ピラミッドのサイドからの純白の輝きが正面に見え、右からは赤の輝き、背後からは水色の輝き、左からはウルトラ・バイオレットの輝きが見えます…右の赤、左にはウルトラ・バイオレット、目の前には純白、そして後ろには水色の輝きがあります…

ですから、同時にそれら三つのシンボルの中、あるいは三つの建物のなかにいることに気づいているべきです、なぜならあなたがそれらのシンボルを築き、それらのシンボルに実在性を付与したからです…今あなたは目の前の純白の輝きにフォーカスしています…あなたは身体の高さゆえに正面のサイドのその高さにフォーカスしていますが、実際にはあなたの気づきのレベルを意味するフォーカスは底部に極近い部分に向けられています…サイドの下部にフォーカスし、徐々に少しずつフォーカスするポイントを上の方、頂上の方に向けようとします…徐々に上の方にフォーカスしようとする瞬間自動的に回転が生み出されます…そして三面および五面ピラミッドが同時に回転するのが見えます…それら二つのピラミッドが徐々に少しずつゆっくりと右回りに回転を始めます…あなたではなく二つのピラミッドが回転し、四面ピラミッドは静止したままです…あなたは純白のサイドにフォーカスしています…少しずつフォーカスする高さが上の方に移動し、二つのピラミッドの回転速度が速くなっていきます…今のところは、あまり速く回転するように期待しません…その回転の様子を詳細に気づいているようにします、頂上から真ん中、そして下まで共通の軸を中心にして回転しています…あなたは中心軸のところに立っていますが、あなたは回転していません…

それでは五面、三面、四面ピラミッドを消します、フォーカスするのを止め、非実在にします…自動的に再び自分が部屋のなかにいるのがわかります…しかし少し前とは様子が違っています…霧の立ちこめたもやのなか、離れた所にぼんやりとした輝きが見えます…純白、赤、水色、ウルトラ・バイオレットの光が霧のなかに見えます…初めは願望のようなものかもしれませんが、徐々に何かが見えてきます…あなたは徐々に幻想からこの部屋のなかで生じている相対的リアリティーの別の段階へと入っていきます…

それでは四面、三面、五面ピラミッドに実在性を付与し、前回の所から続けます、四面ピラミッドの正面にフォーカスすることによって、あなたは三面および五面ピラミッドを回転させます…回転速度を少しアップさせようとするかもしれませんが、回転するピラミッドの側面、サイドを細かく見ることができるべきです…それらは同じ軸を中心にして回転し、同じ速度で回転しています…あなたがそうしているとき、上昇するのを感じます、あなたの意識が上へと高まるのを感じ、とても軽くなる感じがします…

それでは、それら三つのピラミッドの実在性を消し去り、再び自分の部屋に戻ります…そこでの状況は前よりずっと良くなっているのがわかります…しかし、さらに良くしていくために沢山のワークをする必要があることもわかっていますが…

あなたの現在のパーソナリティー全体の健康を願います。アガピ、および最愛のお方の祝福があなた、あなたの家庭に、あなたの愛する人々に、そして世界全体にもたらされることを願います…

私たちは主、絶対、主の聖性に抱かれています。終わります。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

**質問**：このエクササイズの最中に眠ってしまっても同じ効果があるのでしょうか？

**答え**：全く同じ効果は得られませんが、いくらかの効果はあります。というのもそれはあなたの潜在意識のマインドに記録されるからです。そして時が来たら表面に浮上します。しかし、それは私たちが目的とするところではありません。特に今のようなエクササイズをしている時には意識的にワークをすべきです。そして勿論、私たちの目的は徐々に少しずつ意識的意識のセルフ・エピグノシスを、そして後には超意識的意識のセルフ・エピグノシスを現すことです。そして機敏であるのみならず、常に超機敏であることを目的としています。（＊そのようなステートでは）実際には現在のパーソナリティーにとって眠りは存在しなくなります。なぜなら、現在のパーソナリティーは肉体とは別の本当の体を超意識的に使用するようになるからです。肉体は聖霊の手に残され、現在のパーソナリティーは超意識的に不可視のヘルパーとして様々なバイブレーションのなかで「活動」するようになるでしょう。ですから、私たちの目的はいつも機敏であるのみならず、同時に超意識の状態であることです。実際、睡眠を必要とするのは現在のパーソナリティーではなく、現在のパーソナリティーの肉体です。それによって聖霊は気づきのレベル、無知が介入してさらなるダメージが肉体に加えられることなしに、働くことできます。聖霊は現在のパーソナリティーが目覚めている時に与えられたダメージを修復するために働きます。

睡眠は肉体のために必要なのです。この世界で私には三つの体がありますが、現在のパーソナリティーは実際二つの体だけです。というのも私たちは思考・行動の仕方以外の何ものでもないからです。そしてこれらのバイブレーションにいる間（＊この世界にいる間）私たちは肉体を通じて自分自身を現し、肉体のセンターは太陽神経叢にあり、肉体は純粋に聖霊的なものです。それは意識のセンターであり、セルフ・エピグノシスのセンターではありません。言い換えれば、それは聖霊的であり、ロゴス的なものではないということです。しかし実際現在のパーソナリティーは両方です。その理由はハートのセンターにはロゴス的および聖霊的な特質という質があるからです。なぜなら、人間にはロゴス的および聖霊的な特質があるからです。そして同時に人間はアークエンジェルです。勿論人間はそのことを知らず、気がついていません。勿論、進化成長のサイクルを経ることによっていつかそのことを認識し、アークエンジェルとしての特質を現すようになります。あなた方各人はアークエンジェル的状態を現すようになるでしょう。いつ？それはあなた方次第です。

**質問**：このエクササイズでは、２回ほど三面および五面ピラミッドを現し、そして消し、その後部屋を見るということを行いました。各回とも私は部屋がより大きくなったように感じたのですが。

**答え**：大きくなったのは部屋ではなく、貫くという現在のパーソナリティーの能力が大きく徐々に増していき、ついにはそれらの輝きを非常にはっきりと見ることができるようになります。いつ？わかりません、それはその人次第です。現在の所、あなたはファンタジー、イリュージョンを作り上げたのかもしれません。私たちはイリュージョンを通じて徐々に少しずつ部屋のなかに存在する相対的リアリティーの様々な段階に到達するようになります。私たちがイリュージョンの世界、二元性とイリュージョン、意味の世界に生きていることを認識する必要があります；意味？対立する二元の意味です。

**質問**：一面？

**答え**：一面、そうです、一面ピラミッドは円錐です。このピラミッドは三面および五面ピラミッドの回転の結果であるリアリティーの現れです。それは現在のパーソナリティーの意識があらゆる方向に拡大することを意味します。それは実際、五つの超感覚の使用を通じた現れの始まりです。最初は潜在意識的に、そしていわゆる潜在意識のなかでもっともっと意識的に。自分でも納得しているのかどうかわかりませんが。

**質問**：円錐には他の全てのピラミッドが含まれている…。

**答え**：円錐は現在のパーソナリティーが他の二つのピラミッド、つまり三面および五面ピラミッドをどれほどマスターしたか、その結果です。

**質問**：四面ピラミッドもですか…

**答え**：つまり円錐は二つのピラミッドをマスターしたことを決めます。そして三面、五面、そして円錐、これら三つは現在のパーソナリティーがどれほど上昇し、四面ピラミッドをマスターしたかを決めます；四面ピラミッドが最後であり、もっとも重要なものであり、それは素質的可能性のサイクルを完全にマスターしたことを決めます。つまり最終的にということです。三面および五面ピラミッドは補助です。しかし、三面ピラミッドは前に述べたように素質的可能性のサイクルですが、それでも人は物質のなかにいます。そしてこの素質的可能性のサイクル（＊三面ピラミッドの）は人間が四つのエレメントのなかにいる間、何であれ提供する必要があるのです；四面ピラミッドは創造の四つのエレメントを示します。

いいですか、私たちは非常に難しいエクササイズに入ろうとしています。これらのエクササイズは簡単ではありません。なぜなら、あなたが実在性を与えることを期待されるからです。それは単なるイメージ、つまり見ることはできても触れることのできない何かではなく、手で触れることができるような何かです。ファンタジーで何かを創造するのは「とても簡単」です。しかし何かに実在性を付与し、あなたが触れることができるような何かを生み出すのは簡単なことではありません。そしてこれらのシンボルは、それらについての真のワークをスタートするためには実在性を得る必要があります。それ故に、エーテルの質をマスターするためのエクササイズが非常に重要なのです。イドロプラシー、サーフェスオプラシーのエクササイズも非常に重要です。実際、真珠はあなたの前にあり、それはあなたの手の平に置かれています。真珠が鍵です。勿論、一度それらが与えられたら、それはこの地球上の人間のために留まります；それが引き戻されることはありません。

それらのシンボルに関しては、私たちは過去から多くのことを見いだすことができるでしょう。しかし、人間はそれらのシンボルが何を意味するかを知らなかったのです。そしてそれらを誤用しました。私たちが今しようとしていることは、それを適切に使うことです。「法則それ自体」が私たちに与えたその目的に沿って使用することです。そして勿論、最愛のお方は真珠を豚に与えてはいけない、と言いました。なぜなら豚とは想念的願望ではなく、願望的想念のエレメンタルを現している間の人間を意味するからです。

**質問**：神は幾何学的図形で現す、という古くからの言葉があります。言い換えれば、神は宇宙を幾何学的形に創造するということです。私たちがワークしているのと同じようにです。私たちが幾何学的形を使ってワークをするのは、創造の建築ブロックを学ぶためでしょうか？何であれ意識的目的物を作るという意味で…。

**答え**：全てには意味があります…。

EREVNA/SPA51/KE8/14/M/98